

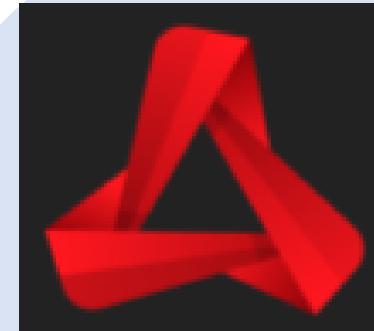
Guarding Vision (PC版) ログ管理・運用操作マニュアル

ソフト名： Guarding Vision

本書では、Guarding Visionにおいてログの確認およびログの抽出方法をまとめた簡易マニュアルです。

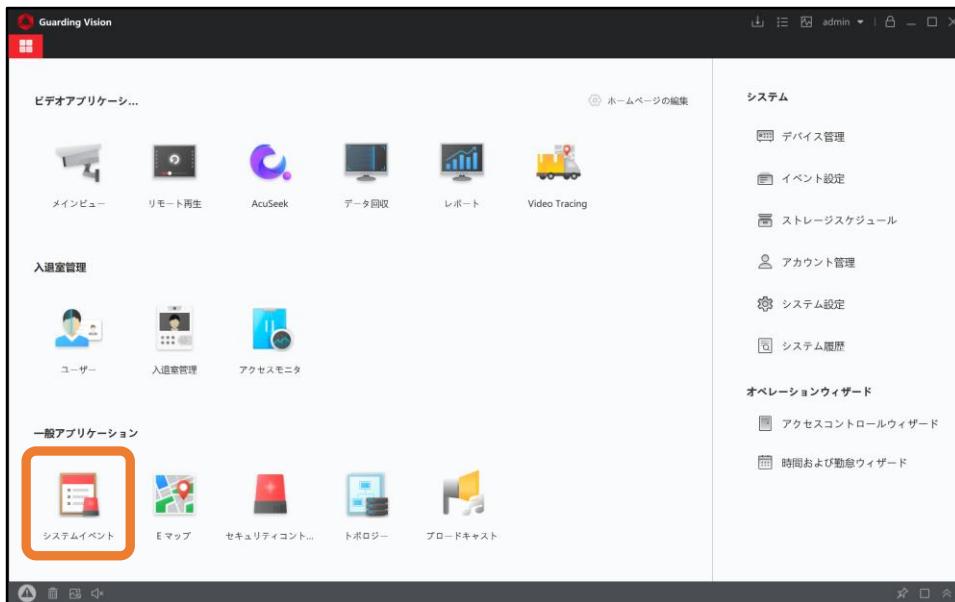
本書で説明する内容は、Guarding Vision ソフトウェアにおけるログ抽出に関する基本的な操作手順に限定しています。

ログ抽出以外の設定項目や運用方法については、本書では扱いません。



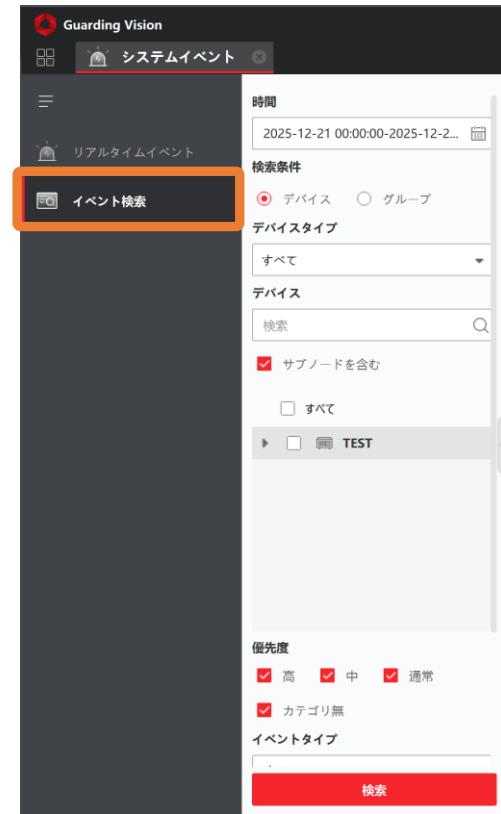
- 本説明書に記載されている操作画面は開発途中の内容であり、製品の操作画面とは一部異なる場合があります。
- 本装置のカメラで撮影顔画像は個人情報保護法における「個人情報」が含まれます。設置者は、被撮影者に対して、カメラにより自身の個人情報が取得されていることが認識できる処置を講ずる必要があります。
- 本装置で取得した顔画像データの6か月以上の保有は、「保有個人データ」となり、本人からの開示、内容の訂正、利用の停止等の請求に応じる義務が生まれます。6カ月以内に定期的にデータの消去をお願いします。
- 本装置を従業員の勤怠、健康管理等に利用する場合、就業規則等に、取得顔画像の利用目的、画像データの管理等についての規定を設ける必要があります。

1 システムイベント



Guarding Vision のメインメニューから「一部アプリケーション」内の
[システムイベント] をクリックします。

2 イベント検索



システムイベント画面の左メニューから
[イベント検索] を選択します。

3 ログ抽出条件の設定



「デバイスタイプ」を【アクセスコントロール】に設定します。

※デバイスタイプを設定しないと、抽出したログの「イベント詳細」情報が変わります。

表示されるデバイス一覧から、
ログを抽出したいカードリーダ (端末) を選択します。

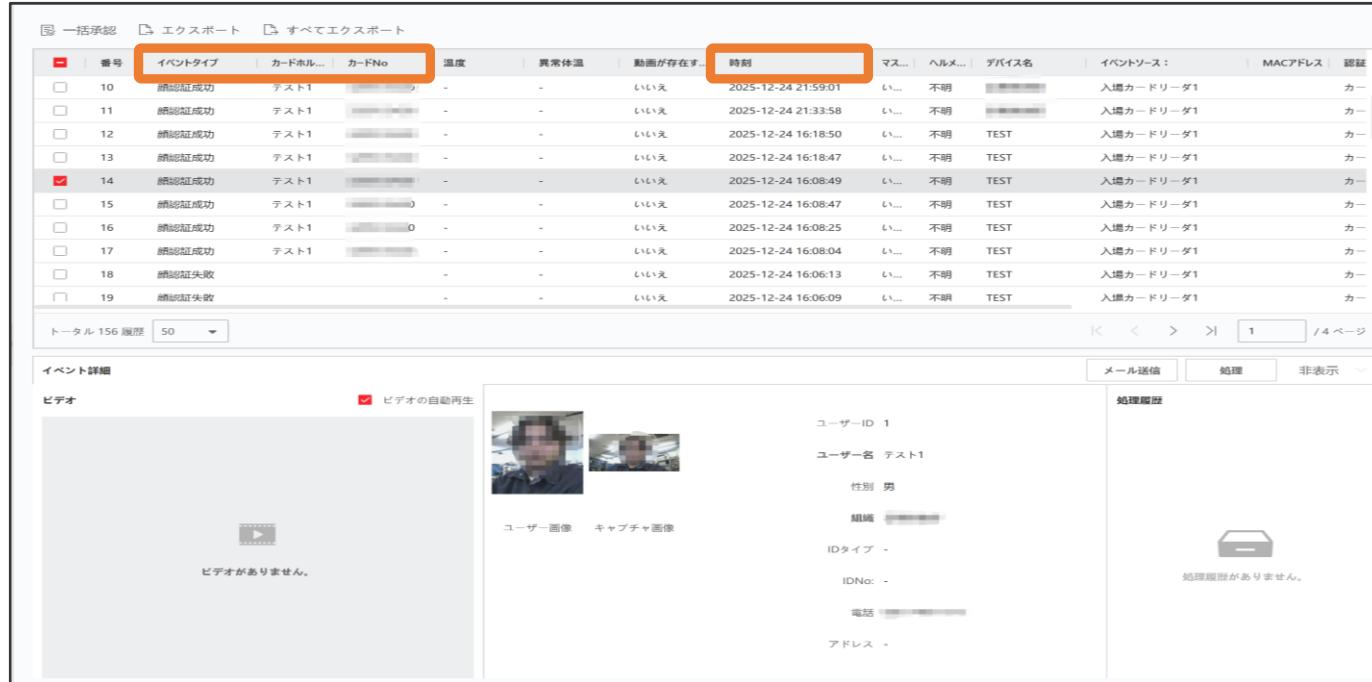
[イベントタイプ] にて、ログを抽出したいログの種類を選択します。
(例:入退室に関するログを抽出する場合 → [顔認証成功])

設定完了後、[検索] をクリックします。

※イベントタイプの選択内容により、抽出されるログが変わるために注意してください。

4

検索結果について

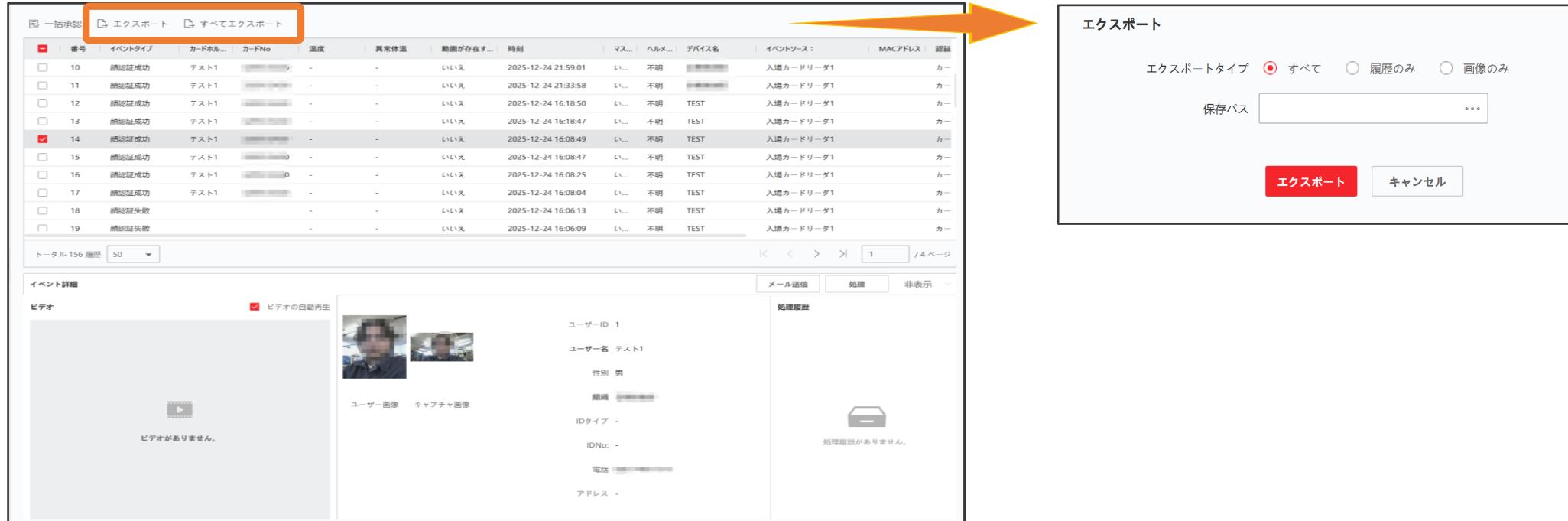


番号	イベントタイプ	カードホル...	カードNo.	温度	異常体温	動画が存在す...	時刻	マス...	ヘルメ...	デバイス名	イベントソース:	MACアドレス	認証
10	顔認証成功	テスト1	[redacted]	-	-	いいえ	2025-12-24 21:59:01	い...	不明	[redacted]	入場カードリーダ1	[redacted]	カ-
11	顔認証成功	テスト1	[redacted]	-	-	いいえ	2025-12-24 21:33:58	い...	不明	[redacted]	入場カードリーダ1	[redacted]	カ-
12	顔認証成功	テスト1	[redacted]	-	-	いいえ	2025-12-24 16:18:50	い...	不明	TEST	入場カードリーダ1	[redacted]	カ-
13	顔認証成功	テスト1	[redacted]	-	-	いいえ	2025-12-24 16:18:47	い...	不明	TEST	入場カードリーダ1	[redacted]	カ-
14	顔認証成功	テスト1	[redacted]	-	-	いいえ	2025-12-24 16:08:49	い...	不明	TEST	入場カードリーダ1	[redacted]	カ-
15	顔認証成功	テスト1	[redacted]	-	-	いいえ	2025-12-24 16:08:47	い...	不明	TEST	入場カードリーダ1	[redacted]	カ-
16	顔認証成功	テスト1	[redacted]	-	-	いいえ	2025-12-24 16:08:25	い...	不明	TEST	入場カードリーダ1	[redacted]	カ-
17	顔認証成功	テスト1	[redacted]	-	-	いいえ	2025-12-24 16:08:04	い...	不明	TEST	入場カードリーダ1	[redacted]	カ-
18	顔認証失敗			-	-	いいえ	2025-12-24 16:06:13	い...	不明	TEST	入場カードリーダ1	[redacted]	カ-
19	顔認証失敗			-	-	いいえ	2025-12-24 16:06:09	い...	不明	TEST	入場カードリーダ1	[redacted]	カ-

検索条件に一致したログが検索結果（ログ一覧）として表示されます。
ログ一覧画面では、[イベントタイプ／ユーザー名／カードNo.／認証時刻]などの情報を確認できます。

本マニュアルでは、ログの抽出およびエクスポートを目的としているため、
ログの確認方法を次スライドより説明いたします。

5 ログのエクスポート操作



The screenshot shows a search results page for logs. At the top, there are two buttons: 'Export' (エクスポート) and 'All Export' (すべてエクスポート). An orange arrow points from the 'All Export' button to a detailed export settings dialog box on the right. The dialog box is titled 'Export' (エクスポート) and contains the following fields:

- Export Type: A radio button group with 'All' (すべて) selected, and options for 'History Only' (履歴のみ) and 'Image Only' (画像のみ).
- Save Path: A text input field containing '***'.
- Export Button: A red button labeled 'Export' (エクスポート).
- Cancel Button: A button labeled 'Cancel' (キャンセル).

ログ一覧画面上部には、[エクスポート] および [すべてエクスポート] のボタンがあります。

これらのボタンをクリックすると、検索結果のログをエクスポートするためのエクスポート設定画面が表示されます。

6

エクスポート設定



エクスポート操作では、
まず「エクスポート」または「すべてエクスポート」の
いずれかを選択します。

どちらを選択してもエクスポート設定画面が表示されます。
※エクスポート対象となるログの範囲が異なります。

エクスポート操作の違いについて

■エクスポート

→選択したログのみをエクスポートします。

エクスポート設定画面で、

- ・ [すべて] を選択した場合
→選択したログの履歴(ログ)と画像をエクスポートします。
- ・ [履歴のみ]
→選択したログの履歴(ログ)情報をエクスポートします。
- ・ [画像のみ]
→選択したログの画像データをエクスポートします。

■すべてエクスポート

→検索条件で抽出された「すべてのログ」をエクスポートします。

エクスポート設定画面で、

- ・ [すべて] を選択した場合
→抽出されたログすべての履歴(ログ)と画像をエクスポートします。
- ・ [履歴のみ]
→抽出されたログすべての履歴情報をエクスポートします。
- ・ [画像のみ]
→抽出されたログすべての画像データをエクスポートします。

7

エクスポートの実行



エクスポートタイプと保存パス（保存先）を設定後、
[エクスポート] をクリックすると、ログの出力が開始されます。

出力中は進捗バーが表示され、進捗が100%になるとエクスポートは完了となります。



出力結果は以下の形式で保存されます。

- **履歴のみ（ログ）**

→ CSV (Excel) 形式で保存されます。

- **画像のみ**

→ フォルダ形式で保存されます。
(フォルダで出力されます)

※注意点

1. 画像を出力するには、事前に [プライバシー設定] で
「認証時に画像をアップ」が有効になっている必要があります。
2. ログの抽出時にも画像は抽出されません。

- **デバイス本体からの設定手順**

メインメニューより [システム] > [基本設定] > [プライバシー] >
【認証時に取得画像を保存】 の有効



1

ログの承認 (一括承認／処理)

The screenshot shows a log export interface. At the top, there are buttons for '一括承認' (Batch Approval), 'エクスポート' (Export), and 'すべてエクスポート' (Export All). The main area is a table with columns: 号 (Number), イベントタイプ (Event Type), カードホル... (Card Holder), カードNo (Card No), 溫度 (Temperature), 异常体温 (Abnormal Temperature), 動画が存在す... (Video exists), 時刻 (Time), マス... (Mas...), ヘルメ... (Helmet), デバイス名 (Device Name), イベントソース (Event Source), MACアドレス (MAC Address), and 記録 (Record). The table contains 19 rows of log data. Below the table, there are sections for 'イベント詳細' (Event Details) and '処理履歴' (Processing History). The '処理履歴' section shows a log entry for user ID 1, name テスト1, gender 男 (Male), and group 1. It notes that processing history does not exist.

ログの承認機能は、抽出・確認したログに対して「確認済み」「問題なし」であることを記録するための機能です。
※ログの抽出（エクスポート）自体には必須の操作ではありません。

使用例:

- 運用上、確認済ログ（承認済）と未確認ログ（未承認）を区別したい場合



一括承認と処理の違いについて

■ 一括承認

選択した複数のログをまとめて承認します。
複数のログを一度に確認・承認したい場合に使用します。
承認後、対象ログのステータスは「承認済」となります。

■ 処理

1件のログのみを個別に承認します。
内容を一件ずつ確認しながら承認したい場合に使用します。
承認後、対象ログのステータスは「承認済」となります。

2

ログのメール送信

The screenshot shows a list of logs with various status and timestamp details. A specific log entry for '顔認証成功' (Face Recognition Success) on December 24, 2025, at 16:08:47 is selected. The 'メール送信' (Email Send) button is highlighted with an orange box. Below the list, there is a preview of a video feed and user profile information for 'User ID: 1' (User Name: Test1, Gender: Male, etc.).

ログのメール送信機能は、選択したログをメールとして送信するための機能です。

使用例:

- ・ ログ内容を第三者へ共有したい場合
- ・ 記録としてメールで残しておきたい場合
- ・ 他の担当者にログ内容を確認してもらいたい場合 など

メール送信時の注意点

■メール送信時の注意点

- メール送信は「1件のログのみ」送信可能です。
※複数ログをまとめてメール送信することはできません。
- メール送信を行うには、事前に
[システム設定] > [メールアドレス] でメール設定が完了している
必要があります。
- メール送信の対象となるログは、チェックの有無では判定されません。
一覧上でクリックし、
「灰色で選択状態になっているログ」がメール送信の対象となります。

メール送信の対象 (行をクリックして選択)	<input type="checkbox"/> 1 顔認証成功 テスト1
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 顔認証成功 テスト1

メール送信の対象外 (チェックのみ)	<input checked="" type="checkbox"/> 2 顔認証成功 テスト1
-----------------------	--

※ チェックの有無に関係なく、
行が選択されている（灰色表示）のログがメール送信されます。